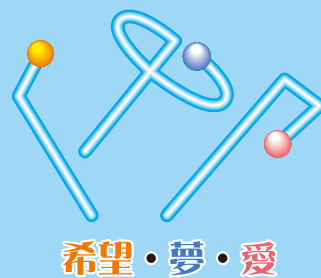


せんだん



一人も泣く人のいない一人残らずの人が喜ぶ社会づくり



社会福祉法人 一れつ会



●法人本部

〒720-2419 福山市加茂町字上加茂811番地

TEL : (084)972-5544 FAX : (084)972-5549 IP電話 : 050-3821-0740

HP : <https://www.ichiretsukai.jp> E-mail : itiretu@h2.dion.ne.jp

●事業所一覧

せんだんの家 (生活介護、就労継続支援B型)

いこいの家 (施設入所支援、生活介護、短期入所、日中一時支援)

ウイズ (就労継続支援A型)

ほほえみ (生活介護)

居宅介護支援センター和らぎ (居宅介護、重度訪問介護、行動援護、移動支援)

ほっと (一般相談支援事業、特定相談支援事業、障害児相談支援事業)

しんぷおにい (生活介護、就労継続支援B型、日中一時支援)

春日寮 (施設入所支援、生活介護) かすが (短期入所、日中一時支援)

青葉 (生活介護、就労継続支援B型、就労移行支援、自立訓練 (生活訓練))

いすみ (共同生活援助 (グループホーム))

かがやき (放課後児童クラブ)

新型コロナウイルス感染症予防の取り組みについて

一れつ会では、現在も新型コロナウイルス感染症対策として感染リスクを最小限に抑えるための行動基準を定め、3密回避やマスクの着用、手洗いやうがい、手指消毒や検温、換気の実施はもちろんのこと、事業所館内や公用車の消毒を徹底するなどの取り組みを続けております。また、外出や行事等イベントの自粛も継続して行っており、職員をはじめとして、利用者や家族のみなさま、そして関係者のみなさまにご理解とご協力をいただきながら、感染防止に努めております。

新年のご挨拶

謹んで新年のお慶びを申し上げます。皆様方におかれましては、日頃より社会福祉法人一れつ会ならびに関係事業に對しまして、温かいご理解とご協力を賜り、心から深く感謝申し上げます。

昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るうとともに、インフルエンザ等の感染症の拡大の心配も続くという状況が続いております。しかし、そういった状況の中で、国・県・市町をはじめ医療従事者の方の懸命な努力とともに、ワクチン接種率、日常的な感染防止対策等の浸透により、少しずつですが、希望の光が見え始めています。

2023年は、干支では「癸（みずのと）卯（う）」の年です。卯（うさぎ）は穏やかで温厚な性質であることから「家内安全」という意味を示します。また、その跳び姿から「飛躍」「向上」を象徴する事で親しまれてきました。他にも、草木が地面を蔽うようになった状態を表しているのも、新しいことに挑戦するのに最適な年と言われています。

その為、本年は、すべての人が健康で、人と



青葉 管理者 山成勇次

人とのつながりや賑わいに満ちた一年になりますようお願いながら、当法人としましては、福祉サービス事業の継続及び地域福祉の発展・向上に貢献していく所存です。

ここ数年間は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて、仕事・行事・外出・会議など、あらゆる面で生活様式を見直す必要に迫られ、一れつ会においても、たくさんの変化をもたらしました。会議はWEB会議、面会はオンラインなどデジタル化が加速し、感染防止のため様々な対策を行ってまいりました。一日も早く、諸行事が再開できるようになり、皆様とお会いできることを切に願っております。

今後におきましても皆様のお力、ご協力などをお力いただきながら、地域に根ざし、共生できる施設として、職員それぞれが力を合わせて信頼にお応えできるよう、今後も努力してまいりますので、本年もこれまで同様のご支援を心からお願い申し上げます。

末筆ながら、皆様のご多幸とご健康を祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。

収穫祭 ～みんなの笑顔を掘り起こせ!～

11月11日(金)に「収穫祭」を開催しました。今回はその様子を皆さんにご紹介したいと思います。各事業所をZOOMで繋ぎ、利用者さん・職員で『福の山音頭』やレクダンスを披露したり、職員の昔の写真をヒントに、その職員の現在の顔写真を3枚の写真の中から当てるというゲームも行いました。ZOOM越しではありますが、各事業所の利用者さんたちの笑顔があふれていました。

加茂ブロックではいこいの家のグラウンドで感染対策を講じながら、せんだんの家で収穫したお米や野菜で作ったおにぎり、豚汁、スイートポテトを食べました。



久しぶりに皆でダンス。楽しいね!

また、せんだんの家職員といこいの家職員による合同のレクリエーションでは、早着替えレース等を行い、大いに盛り上がりました。

記事作成者

最後に、利用者さんから「楽しかった」「面白かった」「またやりたい」といった声も聴くことができました。



せんだんの家
矢田 賢二
(入職5年目)



職員対抗早着替えレース!

楽しかったよ。グラウンドゴルフ大会 ～やっぱ、外は最高!～

いこいの家では、新型コロナウイルス感染症対策のため外出が制限されています。長期に渡る自粛生活で利用者さんからは「外出をしたい」「外で思いっきり体を動かしたい」などの声が上がっていました。そこで今回、いこいの家では、近くの公共施設を利用してのびのびと体を動かせるようにと、利用者さんから特に人気の高いグラウンドゴルフを11月6日(日)に福山市グラウンド・ゴルフ場で行いました。

利用者さんは、いつもと違った環境で緊張した様子も見られましたが、プレーが始まると緊張はなくなり笑顔があふれていました。参加者の中には、マイクラブやマイボールを持参して楽しむ人、車いすに座ったまま器用にプレーを楽しむ人、わいわい話しながらプレーをする人、参加者それぞれにグラウンドゴルフを楽しんでおられました。最初は見るだけの予定だった利用者さんも、他の利用者さんが楽しそうにプレーをしている様子を見て、「やってみようかな」と、挑戦していました。

記事作成者



いこいの家
奥田 空音
(入職3年目)

いこいの家に帰ったあとも利用者さんからは、「初めてグラウンドゴルフ場でプレーしたけど楽しかった」「また行きたいな」などの声が聞かれ、楽しかった様子が伺えました。

今後も感染対策をしながら、活動を施設内から施設外に広げていき、楽しみのある生活を送ってみたいと思っています。



いつもより気合が入ってます



思いっきり飛ばせるな～



広いコースで景色も良い!



素敵な笑顔で、ピース!



新型コロナ後遺症について

新型コロナ後遺症について、皆さん耳にされたことがあるのではないのでしょうか？

今回は、新型コロナ後遺症が疑われる症状と、新型コロナに感染し症状が長引く時の受診の目安をお伝えします。

●新型コロナ後遺症として報告されている症状

倦怠感	最も多くみられる症状（52%） 特に40代以上の方に多く見られ、高齢になるほど持続期間が長い傾向	抜け毛	4分の1の方にみられ、女性の訴えが多い症状 持続期間が長く、半年程度から徐々に改善がみられます。
息切れ 息苦しさ	3か月後も約8割が改善していないなど、持続期間が長い症状 感染時の重症度に依存するとされています。	集中力低下	中枢神経の症状で、ブレインフォグ（脳の霧）と呼ばれる、頭がボーっとする症状もみられます。
味覚障害 嗅覚障害	30代以下の方に多くみられる症状 嗅覚障害は、半年以内に改善する場合があります。	せき	呼吸器症状のうちでは、息切れ・息苦しさに次いで頻度が高い症状（20%）

●新型コロナ後遺症 受診の目安

日常生活に支障が生じ始める程度の症状があり、4週間以上続いている場合

●新型コロナ後遺症外来の受診の流れ

- ・まずは身近な医療機関（かかりつけ医等）を受診してください。
- ・受診後、新型コロナ後遺症の診療が必要と判断された場合、医師の「紹介状」を必ず受け取り、新型コロナ後遺症外来を実施する医療機関を受診してください。
- ・新型コロナウイルスの治療とは異なり、後遺症の治療は、一般の診療と同様の診療費等の自己負担が発生します。



記事作成者



ほほえみ看護師
松村 寿美
(入職9年目)

新型コロナ後遺症を疑う症状にお悩みの場合は、受診の目安を参考に受診すべきか確認してください。

■参考資料：広島県ホームページ 「新型コロナ後遺症について」

福

山

市

総

合

防

災

訓

練

～その時の為に今、出来ることを～



頭を守って！

11月27日（日）9:00より、南海トラフ地震を想定とした福山市総合防災訓練が実施され、春日寮でも避難訓練に取り組みました。参加した利用者さんは、職員から「机の下に隠れて下さい。」「頭を守って下さい。」と声を掛けられると、各々が避難行動をとっていました。

訓練終了後、利用者さんからは「車椅子の人の移動を手伝ったよ。」「訓練していないと、すぐに動けないからね。」などの前向きな声が聞かれました。私自身も今回の訓練に参加して、今後も様々な災害を想定して避難訓練

を実施していきたいと強く思いました。

南海トラフ地震は20～30年以内に起こる可能性が70～80%と言われており、今日起こるかもしれません。春日寮では今後も継続して、災害に備えた訓練を行っていきます。



机の下に避難だ！

記事作成者



春日寮
下江 広太
(入職5年目)

法人プロジェクトチーム活動紹介

一れつ会では、今年度よりプロジェクトチームを立ち上げ、月に1回各事業所の担当者が集まり検討会議や勉強会を実施しております。

こうした取り組みの中で、日々の支援現場での困りごとや成功事例などを事業所間で共有しながら、会議を継続的に開催することで、さらなる「利用者支援の質の向上」「支援者の心身の負担軽減」などに繋げていきたいと考えております。

今回は4つのプロジェクトチームの内の2つについてご紹介します。



1つ目は、ノーリフティングケアプロジェクトチームです。

私たちは利用者さん・職員双方の心身の負担の軽減等を目的に『抱え上げない・持ち上げない・力ずくで行わない』といったノーリフティングケアを取り入れています。また、状況に応じて福祉用具も使用しています。施設内研修やOJT（先輩職員が後輩職員に、業務に必要な知識やスキルを実践しながら伝えること）を行うことで、全職員がその考えや技術を共有し、より安全で安心なサービス提供ができる事を目指します。



ノーリフティングケア研修の様子

2つ目は、意思決定支援プロジェクトチームです。



自分の意思で、服を選ぶ支援をしています。

利用者が自分の事を自分の意思で決め、豊かに生活を送れるよう職員の専門知識や支援スキルを高めて、利用者さんにとってより良い支援を提供する事を目標に発足したプロジェクトであり、「利用者さんそれぞれにとっての意思決定とは？」を考え、職員間で議論・検討を行っています。

記事作成者



青葉
瀬尾 由香里
(入職4年目)

ありがとうございました

(2022.10~2022.11)
(順不同)

●ご寄付

・桑田 恵美子様
・井上 真実様

●ご寄贈

・林 邦子様
・阿部 尚子様

・渡邊 幸子様
・山田 俊乃様
・徳永製菓株式会社様

・作陽短期大学様

実習生・就業体験実習・職場体験・ボランティア・見学 (2022.10~2022.11)

●実習生

(加茂地区) ・作陽短期大学様
・就実大学様
(三吉地区) ・同志社大学様

6名
4名
1名

●就業体験実習

(春日地区) ・広島県立福山特別支援学校様 2名
・広島県立福山北特別支援学校様 1名

●ボランティア

(三吉地区) ・日下 清美様

『あいサポートアート展』にて、 しんぷおにい 嶋 理恵さんの作品が銀賞を受賞！



嶋 理恵さんの作品

2022（令和4）年11月1日～11月6日に広島県立美術館で、12月6日～12月11日にふくやま美術館にて、障がいのある方が創作された芸術作品の展示会『あいサポートアート展』が開催され、しんぷおにいから出展した嶋 理恵さんの作品『9月の服』が見事、銀賞を受賞しました！

この作品は、ご本人のお気に入りの服をモデルにしてクレパス、クレヨン、色鉛筆で色を塗り重ね、1年以上の月日をかけて丁寧に仕上げられました。何度も仕上がりを確認しながら根気強く描かれたこの作品を見ると、理恵さんの服への想いが伝わってくるようでした。



記事作成者



しんぷおにい
村田 佳織
（入職20年目）



コロナ禍で明るいニュースが少ない中、久々のアート展での受賞にしんぷおにいにはとても明るい雰囲気になりました。今回の受賞を受け、しんぷおにいでも表彰式を行いました。表彰状を授与されたご本人はとてもよい笑顔を見せてくださり、他の利用者さんも「おめでとう！」と拍手で盛り上がりました。

日々の活動での努力がこのような形で評価されたこと、また、受賞できた喜びを皆で共有できたことはとてもうれしいことでした。今後も利用者さん、支援員ともに、積極的にそして何よりも楽しく活動に取り組んでいきたいと思います。

新商品登場！ 招きうさぎ

しんぷおにいでは、これまで製造販売してきました陶製招き猫『三吉福猫』に加えて、今年の干支であるうさぎをモチーフにした『招きうさぎ』の販売を開始しました。『三吉福猫』同様、白い体にぽっこり出たお腹とにっこりと癒しの笑顔をチャームポイントとしたかわいい『招きうさぎ』です。素材に九谷土を使用し、釉薬は使わず土本来の手触りで焼き上げることで、手に取ったときに懐かしさと温かさを感じられるように仕上げました。

縁起の良い干支の陶製置き物『招きうさぎ』をぜひ、ご家庭にいかがですか？

販売価格：700円（税込）

お問い合わせ先：社会福祉法人一れつ会 しんぷおにい
（084）926-1764 （IP：050-3536-9563）



一れつ友の会の会員になってください

一れつ友の会は、社会福祉法人「一れつ会」が、運営する施設や将来計画している施設の運営に協力し、心身障がい者福祉の向上と福祉教育を通して、互いに助け合いの社会づくりを目的としています。活動推進のために、この会の目的をご理解頂き、友の会への新加入・ご更新をお願いいたします。

○普通会員 1口 500円/月 ○協力会員 お気持ちに応じて

お問い合わせ・お申し込みは一れつ友の会（せんだんの家内）までお願い致します。TEL（084）972-5544



「QRコード」から過去の地域だよりをご覧いただけます。

編集・発行：社会福祉法人一れつ会

印刷：ウイズ